



「びふか夜市」に町民にぎわう

町商工会主催のびふか夜市が今年も6月17日と7月8日に開催されました。平成5年から始めた夜市も7月の開催で44回目。各商店街では、趣向を凝らした多彩なイベントが開催され、たくさんの町民でにぎわいました。
(7月8日)

BIFUKA 2011 (平成23年) 8

●まちの動き (6月末現在)

人口/5,013人(-9)・世帯数/2,395世帯(-4)

ホームページアドレス

<http://www.town.bifuka.hokkaido.jp>



平成23年度の政策予算が決まりました

一般会計で5億6,384万5千円を追加補正



第2回町議会定例会が6月15日から23日にわたって開かれました。初日の15日には、2期目の山口町長が「町政執行方針」の説明に立ち、今後のまちづくりに対する考え方を明らかにしました。今回は、町政執行方針の概要と主な政策予算についてお知らせします。

町政執行方針

本年は、美深町第5次総合計画のスタートの年であります。4月の統一地方選挙を経て、2期目の町政を担当するにあたり、初めての定例会でありますので、総合計画の5つの目標に沿って町政執行の考え方を申し上げます。

自然環境と調和する 安全・安心なまち「美深」

環境保全・環境衛生の推進

本町の恵まれた自然環境は、住民に快適な生活環境を提供しています。しかし、環境保全の意識が高まるなかで、さらに自然と調和したまちづくりが求められています。

これまでも、快適で衛生的な生活環境の整備に努めてきましたが、ごみの分別と減量化、再資源化など、循環型社会の形成に向けて、ごみ処理体制の現状と課題を把握し、今後の方向性を検討するための調査を実施してまいります。

また、ごみ収集車両について、車両を計画的に更新し、収集事業の効率化を進めます。

道路・交通網等の整備

住民の日常生活や経済活動を支える道路網の整備について、大通東裏通りなど市街地3路線の改良と、富岡地区など4路線の排水対策・標識等の整備を行います。

雪捨場については、新しい用地を求め、本年度の冬からの供用を目指して用地整備に着手いたします。移設箇所周辺の環境整備は、平成24年度までの2カ年で実施し、冬期間の快適な生活環境の向上に努めます。

住宅の整備

住宅は、健康で文化的な生活を営む基盤であります。ライフステージに合った住宅が求められています。地域特性と住民ニーズに配慮した、単身者向け住宅の整備に着手します。

また、現在、グループホームとして活用されている「ひまわり団地公営住宅」の屋根修繕を行い、住宅の適正な維持管理に努めます。

消防・防災体制の充実

自然災害は時として甚大な被害をもたらします。予期せぬ災害から生命と財産を守る防災体制の整備は、極めて重要です。

上川管内でも、昨年8月に発生した大雨による災害、そして、想像を絶する被害をもたらした東日本大震災などから、「命」の尊さと災害に対する適切な対応の重要性について、改めて認識したところであります。これらのことから多くを学び、必要な体制を再構築するため、地域防災計画の見直しを行います。

災害発生時に備えて備蓄していた毛布などは、東日本大震災の被災地への支援物資として提供しましたので、これら備蓄品を補充します。

また、災害時の混乱した状況下においては、災害対策に当たる職員であることが容易に識別されることが大切です。災害発生時に職員が着用する統一した防災服を備えます。

交通安全・防犯対策の推進

名寄バイパスの開通に伴い、東2号道路を中心に車両通行量が増加するなど、交通状況の変化がみ

られます。富岡地区の町道に交通安全灯を設置して、車両と歩行者の安全確保を図ります。

資源をいかす活力に
満ちたまち「美深」

農業の振興

本年度から、畑作物も対象とした農業者戸別所得補償制度が本格実施され、畑作農業の大転換期を迎えています。

引き続き厳しい農業環境にありますが、冷涼な気候風土を活かした美深農業の持続的発展に向けて、諸施策を推進します。

また、北海道農業経営基盤強化促進基本方針の見直し策定を受け、営農類型を含む町農業経営基盤強化促進基本構想の見直し作業を行います。

生産性の向上と高付加価値の推進

畑作振興補助として、土地利用型作物（寒冷地作物）を中心とした輪作体系を守るため、生産組合が導入する春小麦初冬まき専用播種機に対する支援を行います。また、JA北はるか馬鈴薯生産

部会が導入する馬鈴しょ収穫機械の導入にも支援を行い、機械化による収穫作業の省力化を図り、作付け離れの解消と、生産維持・拡大を推進します。

さらに、鳥獣害防止対策として、各営農集団が実施している鳥獣侵入防止柵整備（電気柵整備）に対して支援を拡充し、農作物をエゾ鹿などの被害から守ります。

湿害の発生など、排水不良な農用地の改善や生産性の高い農地づくりに向けて、北海道や開発局と連携し、新たな農業基盤整備事業の実施を目指します。

担い手の育成確保とゆとりある農業の推進

環境と調和しながら、持続的に発展していく「美深農業」を実現するには、何と言っても担い手の育成・確保が最重要課題です。

農業経営継承組織の組織化が図られるよう支援を行うほか、農身体験実習生や新規就農者等の受け入れの拠点となる、農業研修生等の宿舍建設の整備に着手します。

林業の振興について

森林は、林産物の生産基盤であるとともに、町土の保全や水源か

ん養、二酸化炭素の吸収・貯蔵など、多面的・公益的な機能を有しています。

森林の持つ多面的機能をより高め、適切な森林管理の推進に向けて、民有林・町有林の路網整備を推進します。

商工業の振興について

美深道路が平成24年度開通に向けて事業が進行し、商店街を迂回した通行による商工業への影響が心配されています。

街なかへの誘導策や、地域特性に合った店づくりが求められており、商工業、観光、農業、行政の関係者が知恵を出し合って、商店街の活性化に向けた取り組みを進めます。

企業誘致について

地域経済の活性化と雇用の場を確保するには、既存企業の経営強化とともに、企業誘致活動と起業家の育成が重要です。

本町出身の若手企業家が、医療検査用細菌培養資材を中心に医療用具の製造販売を手がける会社を経営しており、工場の移転計画があることから、本町への誘致に向けて、具体的に取り組みます。

工場の建設予定地として、美深駅東の工業団地を候補地とする計画が示され、平成24年度の早い時期に操業開始を目指しており、町に相談が寄せられていますので、北海道と共に積極的に誘致活動を推進します。

● 観光の振興について

本年度、美深町観光協会では、北海道の「グリーンライフ・ツーリズム」実証モデル事業に取り組みます。農村に滞在しながら地域の人との交流や、周辺地域の観光を楽しむ観光地づくりを推進するため、これらの事業を支援します。また、びふかアイランド施設の、ふるさと館と高齢者センターの冷暖房設備の改修整備を行うとともに、紋穂内湖の水質改善を図り、魅力ある観光地づくりに努めます。

● 就労対策・勤労者福祉の充実について

依然として厳しい雇用情勢を踏まえて、北海道の緊急雇用創出事業を活用して、新たに「防災情報充実強化対策事業」を実施し、雇用創出を図ります。

次代を創る人を
育てるまち「美深」

● 教育の振興について

子どもの健やかな成長と、町民みんなが学び支えあう魅力あるまちづくりを基本に、教育環境の充実に努めます。

● 幼児教育の充実について

子育て支援の観点から、幼児センターの保育所籍にかかる保育料を、本年10月から引き下げ、子育て世代の保育における負担の軽減を図ります。

● 学校教育の充実について

学校教育では、小中学校の施設整備として、先に策定した基本構想をもとに、美深中学校々舎の改築・改修事業を進めるため、基本設計に着手するほか、恩根内中学校スクールバスの更新、山村留学の親子住宅の整備に向けた取り組みを進めます。

また、子どもたちの学びを支えるため、教職員の研究・研修活動の推進を図るとともに、学習習慣の定着と学力の向上に向けた事業

を進めます。

● 芸術・文化活動の推進について

先人が築き上げた郷土の歴史・文化をしっかりと伝承していくため、文化財並びに史跡の表示板を更新整備します。美深町内、特に松山湿原に生息する植物の記録を資料として残す事業に取り組みます。

● スポーツ活動の推進について

パークゴルフ愛好者から強い要望をいただいていたパークゴルフ場の増設については、パークゴルフ愛好者の協力をいただきながら、現施設の西側にコースの増設整備を行います。

また、老朽化しているスキー場のゲレンデ整備用圧雪車を更新して、整備されたスキー場運営に努め、冬季スポーツの推進を図ります。

健康で明るく

暮らせるまち「美深」

● 健康づくり・医療の充実について

乳幼児から高齢者まで「生涯を通じて健康で安心して暮らせるまち」をつくるため、支援拡充と新たな事業に取り組みます。

特に、地域医療を守るため、美深厚生病院の赤字を負担し、医師の確保と医療体制の整備・充実に努めます。

さらに、地域の保健医療を守るため、保健師・看護師等の養成・人材確保に向けた修学資金の増額を行い、支援制度の充実を図ります。

任意の予防接種である「高齢者肺炎球菌ワクチン」「水痘ワクチン」「おたふくかぜワクチン」の接種費用に対して一部助成を行い、予防と医療費の抑制に努めます。また、妊婦の一般健康診査費用の助成拡大に加え、不妊治療費の一部助成を行い、安心して妊娠・出産ができる環境づくりに努めます。



子育て支援の充実について

社会福祉法人美深育成園が運営する児童養護施設は、創設以来半世紀が経ち、園舎の老朽化が進んでいることから、本年度、耐震性と児童のプライバシーを尊重する居住空間を確保する改築事業が進められます。

この施設は、国及び北海道の補助金を受けての児童園舎等の改築事業であり、町は、子育て支援と児童福祉およびまちづくりの重要な拠点施設として位置づけ、要請に応じて支援します。

高齢者支援の充実について

高齢化に対応した活力ある地域づくりを行っていくため、現在の「老人憩の家」、「公衆浴場」、「コミュニティセンター」の機能を

統合した、新しい高齢者等の活動拠点の整備に着手します。

また、「グループホームびふか」入所者の安心・安全な生活を確保するため、スプリングクラー設備に対して支援します。

みんなで作る
心かようまち「美深」

住民主体のまちづくりの推進について

まちづくりの推進には、意欲的な住民の意識と行動、そして、行政が一体となった取り組みが必要です。

平成22年度から、まちづくりの担い手育成のため、まちづくり人材育成事業を実施し、この事業の参加者から、まちづくりに対する意欲的な報告がなされています。

さらにこの事業を拡大して、起業を目指す若手の育成にも支援をし、地域の産業活動の推進と活性化を図ります。

地域活動を支える地域支援員や地域協力隊の活動が全国各地で広がっています。高齢化が進行し、地域活動が停滞する現状を踏まえ、本町においても制度導入について研究を進めます。

コミュニティ活動の充実について

地域の自治会活動は、まちづくりを支える基礎となっています。地域一人ひとりの協力によって成り立っていることの意識を高め、活動に参加するきっかけをつくる必要があります。

住民の参加を広く促すことのできる新規事業に対する交付金事業を創設し、自治会活動の推進を支援します。

交流活動の推進について

平成22年度国政調査において、本町は、2、199世帯・5、178人と概数が発表されました。

人口は減少しているものの、減少率は鈍化の傾向にあります。これは、新規就農対策による移住や配偶者対策、小規模起業家育成などの成果という一面もあります。

昨今の生活スタイルの変化や価値観の多様化によって、農山村での生活を求める方々も増えつつあります。定住人口の増加を図る取り組みとして、移住対策を推進するため、旧報徳地区農作業準備休憩施設を体験住宅として整備します。

行政経営の充実について

戸籍事務は、出生から死亡までの身分事項を公証する国民の生活に欠かせないものです。これまで手作業で行ってきた戸籍事務の電算化を実施します。

現在の紙の戸籍を磁気データとすることにより、戸籍謄本等の発行の迅速化によるサービス向上と事務の効率化・正確性の確保に努めます。



行政は、常に効率が高く、公正・公平であり、着実でかつスピードのある対応ができる組織でなければならぬと考えています。

町民とともに、「みんなて築く輝くまち 美深」づくりをめざし、新しい総合計画に基づき、事業の計画を財政の見通しを踏まえて、補正予算を編成した次第であります。

以上、第5次総合計画スタートの年に当たり、そして、2期目の町政を担当するに当たり、基本的な考え方を申し上げ、町政執行方針とします。

主な政策予算の概要

今年、町長・町議の選挙の年であり、当初予算の段階では政策予算を含まない骨格予算でした。

6月の議会で政策的な補正予算が承認されましたので、その概要についてお知らせします。



自然環境と調和する安全・安心なまち「美深」

環境保全・環境衛生の推進

■**循環型社会形成等調査業務** 2,000千円
ごみ処理の現状把握や課題整理などを行い、埋立ごみ減量化や資源ごみリサイクル率の向上など、ごみ処理体制の方向性等を検討します。

■**ごみ収集車両(4t)購入事業** 10,700千円
老朽化したごみ収集車を更新し、資源ごみ収集の効率化を図ります。

■**河川災害復旧事業** 15,000千円
融雪水による河岸浸食部の復旧を行い、民有地及び町土の保全を図ります。
・二十五線川護岸工事(仁宇布) L=90m

道路・交通網等の整備

■**道路改良(単独)事業** 33,800千円
市街地の未改良道路を整備し、安心安全な道路網の形成を図ります。

- ・南8丁目仲1通改良工事 L=140m
- ・7線北中通り改良工事 L=80m
- ・大通東裏通り改良工事 L=80m

■**道路維持工事** 12,900千円
住民が安心して利用できる、既設道路の排水および標識等の整備を行います。

- ・富岡地区道路側溝整備工事 L=168m
- ・仁宇布高台道路側溝整備工事 L=400m
- ・松山線外道路標識等設置工事 2路線

■**雪捨場移転事業** 23,170千円
快適で安全な住環境の創造と冬期間の道路交通網の確保を目指し、雪捨場移転事業に着手します。

- ・雪捨場調査測量業務委託料 A=5ha
- ・雪捨場用地買収および補償費 A=5ha
- ・雪捨場第1期造成(機械借上費および原材料費)

住宅の整備

■**公営住宅修繕事業** 6,500千円
グループホームとして活用されている「ひまわり団地公営住宅」の屋根修繕を行い、住宅の適正な維持管理に努めます。

■**单身向け住宅設計業務** 2,500千円
单身者の生活向上と安心な住まいづくりを目的とし、賄い付住宅の建設に向けた設計を進めます。
・木造2階建 1棟8戸

消防・防災体制の充実

■**美深町地域防災計画等変更業務** 2,000千円
予期せぬ災害から生命と財産を守る防災体制を整え、災害に対応できる地域をつくるため、美深町地域防災計画の見直しを行います。

■**災害用備蓄品等購入事業** 2,000千円
災害発生時に備えて備蓄していた毛布やマットを、東日本大震災被災地への支援物資として提供したため、これらの備蓄品を補充します。また、災害発生時に災害対応職員が一目でわかるように防災服等を備えます。

交通安全の推進

■**交通安全灯設置工事** 740千円
交通量の増加している富岡地区(町道14線:JR初野駅~国道40号線の間)に交通安全灯2基を新設し、交通事故防止を図ります。

資源をいかす活力に満ちたまち「美深」

農業の振興

■**畑作振興事業補助** 14,480千円
春小麦(初冬まき栽培)及び馬鈴しょの輪作体系維持・拡大を図るため、生産団体が導入する次の費用に対し2分の1以内を支援します。

- ・春小麦初冬まき専用播種機 1台
- ・馬鈴しょ専用収穫機 3台

■**鳥獣侵入防止柵整備事業補助** 4,700千円
エゾジカなどによる農作物被害の急増に対処するため、営農団体が整備する侵入防止柵(電気牧柵)の費用に対し2分の1以内を支援します。
・L=25km追加(当初:L=45km 合計:L=70km)

■**農業研修生宿舎建設整備設計業務** 3,400千円

農業体験実習生や新規就農希望者受入のための宿舎建設に向けた整備設計を進め、農業の担い手を育成します。

- ・美深町字敷島 農業振興センター隣接町有地 木造2階建 居室5室(1室16畳程度、バストイレ付)、談話室等

■農業農村整備計画・調査設計業務

4,750千円

農業農村整備事業実施に向けた、調査設計や基本計画を策定し、防災機能及び農業基盤、経営の強化を目指します。

- ・用排水路調査設計業務（六郷）L=800m
- ・中山間地域事業基本計画業務委託料

■民有林作業路補修事業補助 6,300千円

町内民有林の荒廃した作業路の補修事業を支援し、適正かつ効率的な森林管理につなげ公益的な森林機能を高めます。

- ・民有林の作業路補修2件(恩根内、泉)
L= 2,100m

■町有林作業路補修工事 5,800千円

町有林内作業路の補修を行い、森林の適正な管理や施業コストの低減を図るなど効率的な森林作業を推進します。

- ・斑溪作業路補修 L=1,500m

■町観光協会補助 592千円

観光協会事業に対する人件費補助の追加。道のグリーンライフツーリズムモデルモニターツアーの企画業務を行います。

■ふるさと館等設備改修工事 22,640千円

ふるさと館等の設備老朽化に伴う改修工事を行います。

- ①ふるさと館冷房エアコン設置
- ②高齢者センター暖房用パネルヒーター取替
- ③温泉温風暖房用配管設備取替

■紋穂内湖水質改善設備工事 2,300千円

紋穂内湖の水質改善を図るための施設設置工事を行います。

小規模汚濁防止施設（6分離ます沈澱方式）

■雇用創造事業 9,802千円

雇用機会創出のために、下記の事業を行います。防災情報充実強化対策事業（委託）

市街地の空家健全度調査、農地の冠水想定調査、公共施設書類のデータ化を行い、防災対策に役立てる。

- ・雇用人数7人（内、失業者4人）雇用期間8カ月※国の緊急雇用創出事業に伴う道基金活用10/10

次代を創る人を育てるまち「美深」

■美深中学校施設整備基本設計業務

5,000千円

安全安心な教育環境の整備充実のため、美深中学校々舎の改築・改修事業を進めるための基本設計業務を進めます。

■スクールバス購入費 9,080千円

恩根内美中線のスクールバスを更新し、児童生徒等の安全安心な通学を確保します。

■山村留学親子住宅建設実施設計業務

1,500千円

仁宇布小中学校の山村留学（親子留学）用の住宅建設のための、実施設計業務を進め、住宅環境の整備に努めていきます。

■教育研究・研修推進事業交付金 1,000千円

本町の教育の振興を図るため、各学校で取り組む教職員の研究、研修活動等の事業を支援します。

■小学校・中学校学力向上対策事業 310千円

児童生徒の家庭学習の推進と基礎・基本の学力の定着化を図るため、各教科ごとの問題集等を購入し、学力の向上に努めます。

■文化財及び史跡表示板整備工事 2,000千円

町内に点在する指定文化財や文化史跡23カ所に、表示板、標柱を設置し、町の貴重な歴史や文化を周知するとともに、歴史的資源の保存と教育（歴史学）の振興を図ります。

■美深町植物調査業務 600千円

松山湿原など美深町に生息する植物の実態を調査し、その結果を資料として児童・生徒の地域学習に活用するほか、写真集を発行することにより、美深町の自然環境の情報発信に努めます。

■パークゴルフ場造成事業 9,184千円

パークゴルフ愛好者などの協力をいただきながら、9ホールのコースを増設し、36ホールによる施設を運営し町民の健康増進等に努めます。

■スキー場圧雪車購入 35,165千円

老朽化したスキー場のゲレンデ整備用圧雪車の更新を行い、スキー場の適切な管理に努め、冬季スポーツの振興を図ります。

健康で明るく暮らせるまち「美深」

健康づくり・医療の充実

- 美深厚生病院医療機器整備事業補助 3,570千円
美深厚生病院が購入する医療機器の支援を行います。(人工呼吸器1台)
- 保健師等修学資金貸付金 900千円
保健師及び看護師の修学資金の対象範囲及び貸付金について制度を拡充します。保健医療・福祉の学校に進み、将来、資格取得し町内で勤務しようとする方に必要な援助を行います。
- 予防接種業務委託 1,683千円
町民の感染症予防のため、任意予防接種に位置づけられている、水痘・おたふく・高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部助成を行います。
- 妊婦一般健康診査・不妊治療補助 517千円
14回の妊婦一般健康診査の費用助成を拡大し、全妊娠期を通じて妊娠中の異常の早期発見及び適切な健康管理を行うため、町独自で15回目以降の妊婦健康診査費用の補助を行います。また、少子化対策として、不妊治療における経済的負担を軽減するため、治療費の一部を補助します。

子育て支援の充実

- 美深育成園園舎改築事業補助 155,000千円
美深育成園の入所者の快適な居住空間の確保及び耐震化を図るため、改築に係る経費の一部を補助します。

高齢者支援の充実

- 老人福祉施設設計業務他 51,500千円
老人憩の家の老朽化改善と高齢者や地域コミュニティ活動等の充実を図るため、「高齢者等活動センター(仮称)」の設計委託および用地購入を行います。
- グループホームびふかスプリンクラー整備事業補助 6,309千円
火災発生時における施設利用者の安全確保のため、「グループホームびふか」のスプリンクラー整備に係る経費の一部を補助します。

みんなでつくる心かようまち「美深」

住民主体のまちづくりの推進

- まちづくり人材育成研修事業補助 500千円
町内の産業、経済活動の活性化を図るため、起業家を目指す、おおむね40歳まで住民に対し、そのノウハウを学ぶための研修等に参加する費用を補助します。

コミュニティ活動の充実

- 地域創造元気づくり交付金 1,500千円
自治会活動の活性化を図るため、自治会が提案する新規に取り組む事業で、参加者の裾野を広げ、地域連携が高まる事業に対し、30万を限度に5自治会に対し交付します。
- コミュニティ助成事業補助 2,300千円(財)自治総合センターからの助成を受け、西紋改善センターの老朽化した長机、椅子などの購入費用を補助し、地域コミュニティの活性化を図ります。

交流活動の推進

- 報徳農作業準備休憩施設移住対応住宅改修工事 2,000千円
町の遊休施設を活用して、町外からの移住を推進するため、旧報徳地区農作業準備休憩施設を「ちょっと暮らし」の体験できる施設に改修し、定住人口の増加を図ります。
- 移住推進事業交付金 1,450千円
町外からの移住を推進するため、町有施設や民間住宅を借り上げ「ちょっと暮らし」の体験できる施設を用意し、定住人口の増加を図ります。

行政運営の充実

- 戸籍電算システム導入委託 54,000千円
現在紙で作成している戸籍を、パソコンで作成し整理・保管するため、電算システムを導入します。電算システムの導入により、戸籍謄本等の交付など窓口対応の迅速化を図ることができます。

大自然を満喫

松山湿原とニウプ自然探勝

美深町観光協会(山崎清一会長)主催の「びふか松山湿原とニウプ自然探勝(第17回登山の集い)」が6月25日、松山湿原と仁宇布地区を会場に開催されました。

この日は、町内外からの参加者約100人が頂上の湿原を目指し、約900mの登山道をゆっくりと登り、緑豊かな自然を楽しみながら登山を堪能していました。



松山湿原の山頂を散策する参加者

仁宇布線バス実証運行

デマンド(予約)型運行試験を実施

美深町地域公共交通活性化協議会(山口信夫会長)は、町内の公共交通を活性化する取り組みとして、7月1日から仁宇布線デマンドバスの実証運行を開始しています。

この実証運行は、仁宇布線バスの利便性の向上が課題としてあげられていることから、予約型の運行形態を昨年度から試験導入しま

した。今年度の運行期間は7月1日から翌年の3月31日まで。

仁宇布方面行き「下り」、美深方面の「上り」はそれぞれ1便から5便まであり、全便予約型運行となっています。

また、予約乗車できる対象エリアは東、辺溪、仁宇布の3地区で、自宅玄関か

ら運行区域の目的地(公共施設、医療機関など)まで送迎しますが、仁宇布の冷水、松山湿原など観光地までの直接送迎はしません。ご利用される方は、下り線は発車30分前、上り線は1時間前までの予約が必要となります。

■予約受付
名士バス(株)
TEL 016654・2・4151

■問合せ先
総務課企画グループ企画係
TEL 2・1645

【防災情報端末機2・1611】

白熱した試合を展開

道北少年柔道大会が開催

名寄地方柔道連盟(小松登会長)主催の第18回道北少年柔道大会が6月26日、美深中学校体育館にて開催されました。

本大会は、昨年3月に交通事故で亡くなられた市名鉄雄美深柔道連盟副会長の追悼大会を兼ねて開催。幼稚園児から中学生の選手ら150人が出場し、父母や所属団体の仲間の声援



力と技を競い合う選手たち

を受け、互いに技を掛け合うなど、白熱した試合を展開していました。

8人の委員が「当選」

農業委員会委員一般選挙

美深町農業委員会の委員当選証書付与式が7月12日、町役場で行われました。

同委員の選挙は、5日に告示、定数と同数の現職6人、新人2人の計8人が立候補し、全員が無投票で当選しました。

付与式には、当選者全員が出席し、選挙管理委員会毛利伸行委員長から一人ひとりに当選証書が手渡され

ました。また、町議会など各団体

から推薦された4人の選任書交付式が行われ、山口町長から交付されました。これにより、任期は3年間、12人の新しい農業委員が決定しました。

▼選挙による委員(届出順・敬称略)

氏名	前歴	行政区
中村 敏明	現	斑溪
佐藤 昭二	現	敷島
佐藤 敏夫	現	南
飛田 千昭	現	大手
高附 功	現	恩根内
神野 充布	新	西紋
三田 輝雄	現	川西
塩崎 智史	新	仁宇布

▼推薦による委員(敬称略)

町議会推薦		
荒谷 和江	現	吉野
土地改良区推薦		
八巻 等	現	富岡
北はるか農協推薦		
森元 敬悦	現	吉野
上川北農業共済組合推薦		
外崎 敬雄	現	清水

美深高校2年生

インターンシップで職業観を養う

美深高校（大鐘秀峰校長）の2年生31人によるインターンシップ（勤労体験）が6月22・23日の両日、町内外の各事業所で行われました。同校では、高校2年生を対象に、総合的な学習・各業種の仕事内容を知る機会としてインターンシップ事業を毎年実施しています。

今年の勤労体験場所は、町内では、美深小学校、役場、幼児センターなど、町外では、名寄市の陸上自衛隊名寄駐屯地、医療施設など合わせて19カ所。

このうち、武田基宏さんは、役場産業施設課の公共事業の現場見学や事務作業に挑戦。三好愛美さんは、総務課の防炎情報端末機を使った案内文章の作成、広報業務として「美深高等養護学校フラワーフェスティバル」を取材し、広報誌の原稿作成を体験しました。

2日間、総務課で勤務した三好愛美さんは、「防炎情報端末機は、機械操作が

大変でした。広報業務は、原稿作成に苦労しましたが、取材での写真撮影は楽しかったです。」と感想を語ってくれました。

下記の「フラワーフェスティバル開催」の記事は、三好愛美さんが作成しました。

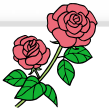


広報業務を体験する三好愛美さん



事務作業を体験する武田基宏さん

美深高等養護学校



フラワーフェスティバル開催

6月23、24日に、美深高等養護学校の生活窯業科2年生と生活園芸科3年生による「美深高等養護学校フラワーフェスティバル」がカリヨン駐車場において開催されました。

会場では、生活園芸科3年生の生徒たちが、種から育てたダリア・ベコニア・マリーゴールド・サルビアなどの花苗と、生活窯業科の生徒たちが手作りで作ったコーヒーカップ・壺・どんぶり・パスタ皿など15種類の約200個が店頭に並んでいました。

この日は、あいにくの雨模様でしたが、多くの町民が訪れ花苗や皿を見て品物を買って求め、生徒たちは元気に対応し、にぎわいをみせていました。



地域の観光振興を目指す

美深町・音威子府村・中川町観光フォーラム開催

きたいっしょ推進協議会（会長・山口信夫町長）主催による「美深町・音威子府村・中川町観光フォーラム」観光客誘致で地域振興」が7月6日、文化会館CO M100にて開催されました。

同フォーラムは、地域の観光振興を目指す「元気づけに北でしよう」プロジェクトの一環で、まちの活性化に取り組みきっかけ作りの場として開催。

基調講演では、「ツーリズムでしかが」の白石悠浩

代表取締役を迎え、平成20年、弟子屈町において観光産業の立て直しとまちおこしを考える目的で発足した「てしかがえこまち推進協議会」の取り組み事例について紹介。

白石代表取締役は、「地元の人々の旬な情報を取り入れた、着地型観光を目指すべき。3町村連携の方向性として、民間主導のワンス

トップ窓口を設置することにより、客目線に立った配慮が出来る。」と呼びかけていました。

このほか、パネルディスカッションも行われ、観光振興による地域活性化策について意見を交わしていました。



基調講演を行った白石悠浩代表取締役

街角カメラ



トピックス



美深町幼児センターの運動会が同グラウンドで行われました。子どもたちは、徒競争や障害物競走など元気いっぱいグラウンドを駆け回っていました。
(6月25日)



10月に山口県で開催される「第11回全国障害者スポーツ大会」の北海道代表選手として、美深高等養護学校の山根敬一郎さん・池田康平さんが出場決定しました。
(6月10日)



名寄地方中学校体育連盟卓球大会が町民体育館で開催され、中学生83人が出場。日頃の練習の成果を発揮し、熱戦を展開していました。
(7月5日)



文化会館COM100文化ホール自主事業「山崎パニラの活弁ワールド」が文化会館で開催され、客席は山崎さんの軽快な語り口に魅了されていました。
(6月20日)



文化会館COM100文化ホール自主事業「神野美伽歌謡ショー」が文化会館で開催。「男船」「浮雲ふたり」などのヒット曲を披露し、観客は歌声に聞き入っていました。
(7月9日)



美深ロータリークラブ(大内朱美会長)は、東日本大震災の復興支援として会員から集めた義援金を日本赤十字社美深分区長の山口町長に手渡しました。
(6月24日)

除雪サービスの 利用申し込みについて

町では、高齢者世帯をはじめ、除雪が困難と認められる世帯を対象に、冬期間安心して生活ができるよう、必要最少限の範囲において除雪サービス事業を行っています。

希望する方は期日までに各地区担当の民生委員までお申し込みください。

(除雪事業は町が直接実施するほか、社会福祉協議会、町内会・自治会、業者などに委託して行います。)

●対象世帯

- 次の①・②のいずれにも該当する住民税非課税世帯
- ① おおむね65歳以上の高齢者のみの世帯、もしくは身体障害者世帯。
 - ② 家族の身体状況からみて除雪が困難であり、扶養義務者の援助も受けられない等の理由が認められる世帯。

●申込期限

平成23年9月9日(金)

●申込み先

地区担当の民生委員にお申し出ください。

●申し込みに必要なもの

印鑑

■問合せ先

住民生活課
保健福祉グループ福祉係
TEL 2・1683 (直通)

【防災情報端末機 2・1683】



■ サービス内容と利用者負担

除雪区分	サービス内容	利用者負担
屋根・窓	住宅の屋根の雪降ろしおよび窓の除雪	除雪に要する費用の1割
玄関通路 (福祉路線)	降雪時の道路から住居の玄関先通路の除雪 (50m以上は福祉路線)	1月当たり除雪延長1mにつき100円(※) (例:10mの場合 → 10m×100円=1,000円/月)
門口除雪	【市街地の実施】 町道の除雪や路面整正により門口に入り込んだ雪の除雪	無 料

※登録日数が16日未満の月は半額

※除雪延長が10mを超える場合は、超えた延長に応じて一部減額して算定されます



最近では、1年を通して食中毒のニュースが報道されています。

原因は、細菌や細菌が作りだす毒素・ウイルス・自然毒・科学物質などがあります。

食中毒は、有害な細菌やウイルスが多量に身体の中に入った時や身体の中で増殖した時に起こります。

食中毒予防の3原則

①『汚染の防止』

- ・ 手洗いを充分にする。
- ・ 使い終わった調理器具は、洗剤と流水で洗う。
- ・ タオル、ふきは乾燥し

- た、清潔なものを使う。
- ・ 十分に流水で洗い、他へ細菌を移さない。

②『増やさない』

- ・ すぐに食べない食材、食べ残した料理などは冷蔵庫で保存する。
- ・ 冷蔵庫は詰めすぎず10℃以下、なま物は4℃以下とし、冷凍庫はマイナス15℃以下にする。

③『殺菌する』

- ・ 漂白剤や熱湯で消毒し、日光に当て乾燥させる。
- ・ 食品の中心部までしっかりと加熱する。
- (中心部85℃・1分間)

予防3原則を守り、一人ひとりの正しい知識と適切な対応で食中毒を防ぎ、家族の健康を守りましょう。



■問合せ先

住民生活課保健福祉グループ
TEL 2・1685 (直通)

【防災情報端末機 2・1683】



おじゃまします！ 地域包括 支援センターです。

■問合せ先 地域包括支援センター TEL 2・2707
【防災情報端末機 2・1683】

美深町SOSネット
ワークをご存知ですか

SOSネットワークとは

高齢になると、認知症などの病気により、徘徊したまま行方がわからなくなる場合があります。SOSネットワークは、そのようなお年寄りをすみやかに発見し、保護するものです。

平成21年度の道内での高齢者の行方不明は630件

で、そのうち発見されたのは437件でした。このうち残念ながら22件は発見しても死亡されてしまいました。美深町では、昨年度SOSネットワークで搜索した方はいませんでした。こうした事故を未然に防ぐためにもSOSネットワークを活用していただき、速やかに警察に連絡し、搜索することが重要です。

利用方法

認知症高齢者などが、一人で出かけて迷子や行方不明になる可能性のある場合、事前に家族の方に、パンフレットをお渡しします。

【図-1】

パンフレットには電話連絡表があります。行方不明になった場合は、警察に通報し、電話連絡表にもとづいて行方不明者の情報を伝えてください。

事前の家族の心がまえ

①事前¹に電話連絡表の項目に記入しておく。

実際に行方不明になったとき、高齢者の特徴を聞かれても身長や体重などわからないことも多いため、事前に記入することで、正しい情報をあわてず、すみやかに伝えることができます。

②高齢者の方の衣類や持ち物に名前・住所・連絡先を記入しておく。

高齢者が出かける時にいつも持ち歩く杖や鞆、上着などに記入しておくことで発見の手助けになります。

③事前²に近所の方へ協力をお願いしておく。日ごろから近所の方には、行方不明になる可能性があることなどを伝えておきましょう。

地域の方へ

地域の方へのお願いとして、困っている方を見かけたら次のような対応をお願いします。

①声かけをする。

道に迷っているような高齢者や、同じ場所で立ち止まっている高齢者を見かけたときは、やさしく声をかけてください。

②警察に連絡する。

名前や住所が答えられなかったり、行く先がわからない場合は、警察に連絡し

警察が来るまでそばにいますか、警察署まで案内してください。

③水分補給を

汗をかいていたり、喉が渇いている場合には水分補給をしてあげてください。

■SOSネットワークについてのお問い合わせ

ご心配のあるご家族の方は、パンフレットもご用意していますので、役場保健センターまでお気軽にご相談ください。

【図-1】パンフレット（左）と電話連絡表（右）

美深町SOSネットワーク

高齢になると、記憶力・判断力が低下し、道志問迷入たり自分の家がわからなくなる場合があります。
特に認知症になると車を運転して自分や子どものおなかからなることもあります。
「おひさネットワーク」は、このようなお年寄りをすみやかに発見し保護するものです。

美深町地域包括支援センター 電話 (01656) -2-2707

氏名	住所	性別	年齢	職業	備考
① 連絡先	住所	性別	年齢	職業	備考
② 用いて欲しい人	氏名	住所	性別	年齢	備考
③ 用いて欲しい人	氏名	住所	性別	年齢	備考



予防接種について

皆さんは、予防接種を受けたことがありますか。

町では、予防接種で未然に病気を防ぐために、定期の予防接種の他に、任意の予防接種の拡大を図ることとなりました。

予防接種の種類

予防接種には、定期予防接種と任意予防接種があります。

定期予防接種の種類には、BCG・三種混合(破傷風・ジフテリア・百日咳)・ポリオ・麻しん風しん・二種混合(破傷風・ジフテリア)・65歳以上のインフルエンザがあり、予防接種法で定

められているものです。任意予防接種には、子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌・水痘・おたふく・高齢者肺炎球菌などに数種類あります。

また、任意のワクチンは予防接種法に基づかないため、ワクチンによる健康被害がおきたときには、救済制度などが変わります。平成21、22年度に流行した新型インフルエンザは、臨時の予防接種です。

予防接種の助成を行います

平成23年2月から国の補助を受け、子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌の3種類のワクチン接種の補助(無料)が始まりました。

さらに、町では7月から水痘・おたふく・高齢者肺炎球菌ワクチン費用の一部助成を行います。(表-1) 予約・申請場所については、病院ごとに異なりますので、保健センターにてご確認の上、申請手続きをしてください。

(表-1) ワクチン費用の一部助成について

(単位：円)

委託病院	水痘		おたふくかせ		高齢者肺炎球菌		予約場所	申請場所
	単価	町助成	単価	町助成	単価	町助成		
美深厚生病院	7,560	2,000	5,817	1,000	7,700	3,000	保健センター	保健センター
瀬尾医院	-	-	-	-	7,700	3,000	病院直接	保健センター
名寄吉田病院	5,000	2,000	5,000	1,000	7,000	3,000	病院直接	保健センター

■問合せ先
 住民生活課
 保健福祉グループ保健係
 TEL 2・1685 (直通)
 TEL 2・1683
 【防災情報端末機 2・1683】

年金窓口から

国民年金保険料の追納制度をご存じですか

国民年金には、経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合、申請により保険料の全額または一部が免除される「申請免除制度」や障害基礎年金を受けている方などが該当する「法定免除制度」があります。

また、20歳代の方を対象として保険料の納付が猶予される「若年者納付猶予制度」や学生を対象とした「学生納付特例制度」もあります。

これらの免除や納付猶予などを受けた期間については、年金を受け取るために必要な受給資格期間に算入されませんが、受け取る年金額は保険料を納付した場合より少なくなります。

このため、10年以内であれば、あとから保険料を納付すること(追納)ができるようになっており、将来

受け取る年金額を増額するためにも、追納することをお勧めします。

なお、保険料の免除や納付猶予などの承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に保険料を追納する場合は、当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乘せされます。

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

国民年金保険料は、日本年金機構からお送りする納付案内書や口座振替などにより、保険料を納めていただくことになっています。保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金額が少なくなったり、受け取れなくなることがあります。

また、万一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなることがありますので、納め忘れがないようご注意ください。

住民生活課
 生活環境グループ
 戸籍年金係
 TEL 2・1613 (直通)
 防災情報端末機
 2・1614

美深警察署
TEL・防炎情報端末機
2・11110

出会い系 潜む危険と 甘い罠

家出は危険がいっぱい！

お金に困り万引きをしたり
犯罪被害にあうこともある。

子どもの携帯電話に フィルタリングを！

家族でのルール作りと有害
サイトへのアクセスを制限
できるフィルタリングを。

出会い系サイトは、見ない ・会わない・書き込まない！

性的被害にあったり、凶悪犯
罪に巻き込まれることもある。



子どもの非行・犯罪被害を防止
するためにも、親子の会話や子
どもが安らぐことのできる家庭
環境を作りましょう。

美深警察署 TEL2・1110 ・ 警察相談専用電話 #9110
少年相談 110番 0120・677・110 (フリーダイヤル)

お盆時期の交通事故 防止について

例年8月は、お盆の帰省
やお墓参りなど、家族での
運転の機会が増え、スピー
ドの出しすぎや飲酒運転、
長距離運転の疲労が原因と

なる重大事故が多発してい
ます。

事故を防ぐためにも、時
間に余裕を持った計画を立
て、疲れを感じたら休憩を
取るなどして事故防止に努
めましょう。

防災意識の高揚

災害は、いつどこでどの
ように起こるかわかりませ
ん。突然やってくる災害か
ら身を守るためには、普段
から災害に対する備えをし
かりすることが大切です。
災害が発生し、町から避
難の指示等があった場合は、
まず落ち着いて行動し、警
察官や役場職員の指示に従
って避難しましょう。

家族が離ればなれになったとき
に集まる場所や連絡方法

町が指定している避難場所

災害時に持ち出す家庭の大切な
もの

家族全員で確認し
ておきましょう



消防署

だより



住宅用火災警報器を 設置してください

住宅用火災警報器の設置
が義務づけられ、全ての住
宅に火災警報器を設置しな
ければなりません。いち早
く火災に気付き、初期消火
を行い、避難をするために
も早期に火災警報器を設
置しましょう。

設置義務づけにより、悪
質な訪問販売業者が増えて
います。消防職員の様な服
装で「消防の方から来た。」
と高い高額な金額を払わせ、
「おつりをとってくる」な
どと言っていないようになってし
まうという被害も報告され
ています。

少しでも不審に思ったら
身分証明書を提示させ、消
防署や町の関係機関に問
合わせてください。

楽しい花火

また、消防などの公共機
関が直接販売することはあ
りません。
夏の夜、庭先でおもちゃ
花火を楽しむ機会も多いの
ではないでしょうか。
おもちゃ花火とはいえ、
中身は火薬です。ルールを
守らないと大怪我の元とな
りますので次のことに注意
しましょう。

- ①風の強い日は止めましょう。
 - ②水バケツを用意しましょう。
 - ③大人と一緒に遊びましょう。
 - ④人や建物に向けてはいけま
せん。
 - ⑤燃えやすい物の近くでは遊
ばない。
 - ⑥花火に書いてある遊び方を
よく読みましょう。
- 以上のルールを守って楽
しい夏を過ごしましょう。



美深消防署

TEL・防炎情報端末機
2・11136

暮らしのお知らせ

このコーナーには、皆さんの暮らしに役立つ情報を掲載しています。くわしくはそれぞれの問合せ先へご連絡ください

生活

敬老祝品を贈呈します

町では、多年にわたり地域の発展に寄与された高齢者の皆さまに敬老の意を表し、長寿を祝福するため、満75歳・米寿（数え88歳）・白寿（数え99歳）・百歳（数え）の節目を対象に敬老祝品（商品券）を贈呈し、お祝いをしています。

●贈呈方法

各地区の敬老会で贈呈

●贈呈対象者

本年8月15日現在、美深町に居住している方で、次の各区分に該当する方。

ただし、8月15日以後から贈呈の日（敬老会の日）までに死亡または転出した際は祝品を贈呈できません。

また、昨年もしくは昨年



水の日
8月1日

度中にお祝いの対象となつた方で、昨年の贈呈の対象とならなかった方は申し出て下さい。

●敬老祝品の贈呈対象者

区分	対象者	対象要件
満75歳祝	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日生	本年4月1日以前から継続して美深町に居住
米寿祝 (数え88歳)	大正13年1月1日～同年12月31日生	本年1月1日以前から継続して美深町に居住
白寿祝 (数え99歳)	大正2年1月1日～同年12月31日生	
百歳祝 (数え100歳)	明治45年1月1日～大正元年12月31日生	

■問合せ先

住民生活課
保健福祉グループ福祉係

TEL・防災情報端末機2・1683

お墓参りはマナーを守って

お盆期間中には多くの人がお墓参りに訪れます。マナーを守り、利用されますようお願いいたします。

●お墓参りのマナー

- ①墓前にお供えた果物や菓子などは、必ず持ち帰るようにしましょう。
- ②お供え物を持ち帰らない場合は、施設の管理上、当日中に処分します。
- ③お墓周りの刈り取った草は、指定された場所に置いてください。
- ④事故防止のため、車両は必ず指定の駐車場に止めてください。

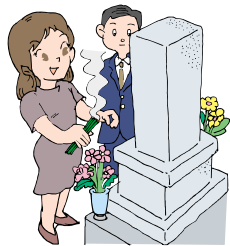
■問合せ先

住民生活課

生活環境グループ環境生活係

TEL 2・1615（直通）

【防災情報端末機2・1614】



美深厚生病院

からのお知らせ



デイサービスセンターやすらぎで勤務している水尾です。やすらぎは平成12年、厚生病院内に開所し、美深町在住の要支援・要介護認定を受けた高齢者の方を対象としております。介護を必要とする方々への支援、健康の保持、仲間との交流およびご家族様の身体的・精神的負担を軽減できるようにサービスを提供しています。今回はやすらぎの一日の様子をご紹介します。

最後に、デイサービスセンターやすらぎは随時見学も出来ますので、お気軽にお立ち寄りください。

私たちにできることは本当にささやかなことですが、朝より少し元気になって「暮らしの場」へ帰り、一人でも多くの方が明日を楽しみにしていただけることを望んでいます。



創作活動のようす

午前9時に車でご自宅までお迎えに行き、来所後は看護師が体調を確認します。皆様方はお茶を飲みながら和やかな雰囲気の中、あいさつや会話を交わし一日が始まります。余暇時には趣味・創作活動、広々としたお風呂での入浴、みんなで一緒に食べる昼食、午後からのレク活動や季節に応じた行事など

わがやの アイドル

よし の が ほ
吉 野 花 保 ちゃん

H21・11・11生、第1
父 聡紘さん、母 直子さん



○おおらかな子に育ってください
…(父・母)

ほん ぽ びら く
本 多 柊 空 ちゃん

H21・11・19生、第5
父 弘さん、母 尚世さん



○健康でやさしい子に育ってください
…(父・母)

制 度

求職者の 就職活動に補助金

町では、求職者の就職に必要な能力開発の取り組みを支援しています。

この事業は、新しい知識や技能などを習得し、就職の場を広げるために必要な受講費用などの経費を一部補助するものです。

具体的には、町が指定する職業訓練機関等で就職のための職業訓練や通信教育の受講費用、資格・検定試験の受験費用などが補助の対象となります。

○補助対象者

美深町内に住所を有し、ハローワークに求職登録をしている方で、就職のために職業訓練、通信教育、資格・検定試験を受ける方。

○指定機関と内容

- ① 上川北部地域人材開発センターやハローワーク等が実施する職業訓練
 - ② 国・道の指定講座を実施する企業が行う通信教育
 - ③ 資格・検定試験
- 補助対象となる経費
受講料、受験料、テキスト代(パソコン等の機材代を除く)、受験および通信教育以外に要する交通費(公共交通機関の最低運賃)

○補助金額

補助対象経費の2分の1を補助します。

ただし、予算の範囲内で1人につき1事業とし、7万5千円が限度額。

※本事業とは別に国の制度等で同様の補助を受ける場合は、その補助金額を控除した額の2分の1

○申し込み方法

補助金の交付を受けようとする場合には、事前の交付申請、終了後の実績報告等の届け出が必要です。

■問合せ先

産業施設課商工観光グループ
TEL 2・1617 (直通)
TEL 2・1641
【防災情報端末機2・1641】

第2回 北海道警察官募集

- 一次試験 平成23年 9月18日(日)
- 受付期間 平成23年 8月3日(水)
から平成23年 8月24日(水)
- 試験地 旭川市、名寄市など
- 募集人員 大卒(A区分) 男性 95人・女性10人
高卒(B区分) 男性170人・女性25人



問合せ先

美深警察署 TEL・防災情報端末機
2・1110
採用センター TEL0120・860・314

8月は町道民税第2期と国民健康保険税第2期の納期です。
8月31日までに納めましょう。

美 深 町

お気軽にお電話ください

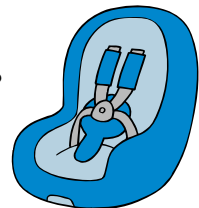
チャイルドシートをレンタルで

美深町地域安全推進協議会では、チャイルドシートの普及、さらには幼児を悲惨な交通事故から守るため、チャイルドシートの貸し出しを行っています。

夏休みに入ると幼児を乗車させる機会も多くなりますので、希望される方はご連絡ください。

■使用料

1日につき100円の使用料
(8日以上連続して使用する場合は8日目から1日50円)
が掛かります



申込み先 問合せ先

美深町地域安全推進協議会事務局
(住民生活課生活環境グループ
環境生活係) TEL2・1615(直通)
【防災情報端末機2・1614】

貸付

生活福祉資金貸付制度で生活の立て直しを

生活福祉資金は厚生労働省が定める要綱に基づく貸付制度です。

銀行など主な金融機関での貸付が利用できない低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯の経済的な自立と生活の安定を目指し、各市町村の社会福祉協議会が窓口となって進めています。さまざまな目的に応じた

貸付を行っており、貸付利率は年1・5%または3%。原則として連帯保証人が必要です。

返済は、元金・利子均等の口座振替による月賦返済で、ゆうちょ銀行、北洋銀行、北海道銀行のみ利用可。なお、緊急小口資金と教育支援資金は無利子で貸付が受けられます。

詳しくは、美深町社会福祉協議会、民生児童委員会にご相談ください。

■主な貸付資金の種類
①生活再建までの間に必要な生活のための「総合支

援資金生活支援費」

②敷金、礼金等住宅の賃貸契約を結ぶための「総合支援資金住宅入居費」

③生活を再建するために一時的に必要かつ日常生活費で賄うことが困難な場合のための「総合支援資金一時生活再建費」

④日常生活を送る上で、または自立生活に資するために、一時的に必要な経費を貸付する「福祉資金福祉費」

⑤緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合のための少額経費「福祉

資金緊急小口資金」

⑥高校や大学などの就学のための「教育支援資金教育支援費」

⑦高校や大学への入学のための「教育支援資金就学支度費」

■問合せ先
美深町社会福祉協議会
TEL・防災情報端末機
2・1944

保健師等修学資金貸付制度拡充のお知らせ

7月から、保健師等修学資金貸付金の対象者と貸付金額が次のとおり変更にな

りました。

○保健師 月額4万円
○看護師 月額4万円
○准看護師 月額2万円

○介護福祉士 月額2万円
4月から就学している方を対象に貸付をしますので、希望される方はご連絡ください。

■問合せ先
住民生活課
保健福祉グループ保健係
TEL 2・1685 (直通)

【防災情報端末機 2・1683】

企業の皆様へ

平成24年2月に経済センサスー活動調査を行います

●経済センサスー活動調査は、国内の全ての事業所・企業を対象に、全産業の経済活動の状況を把握する統計調査（いわば「経済の国勢調査」）で、平成24年2月に実施します。

●調査結果は、各種行政政策の基礎資料のほか、皆さまの経営判断などの参考資料ともなります。



問合せ先

総務課企画グループ調整係
TEL 2・1645 (直通)
【防災情報端末機 2・1611】

義援金ありがとうございます

東日本大震災義援金受付について

東日本大震災義援金へ多くの町民の皆さまから温かいお気持ちをお寄せ頂きありがとうございます。引き続き、被災された方々に対する義援金を受け付けておりますので、皆さまのご支援、ご協力をお願いいたします。

- 受付期間 平成23年9月30日(金)まで
- 受付場所 役場保健センター（日本赤十字社）
社会福祉協議会（中央共同募金会）
- 義援金額 (7月12日現在)

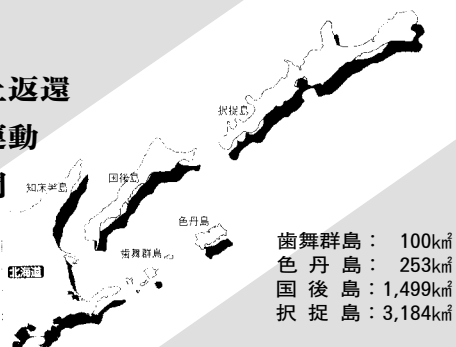
日本赤十字社 2,475,431円
中央共同募金会 399,300円

※町または、社協の窓口にお寄せいただいた義援金額です。



■ 問合せ先 ■
住民生活課保健福祉グループ福祉係
TEL・防災情報端末機 2・1683 (直通)

8月は 北方領土返還 要求運動 強化月間



表彰

おめでとう
ありがとうございます
(敬称略)

●自治功労者表彰(町議会議員25年以上在職に対する表彰)
藤守千代子(第2)



寄付

ありがとうございます
ご寄付ありがとうございます
(敬称略)

●美深町に(6月受付分)ふるさと納税寄付金として
6件:35万円

●社会福祉協議会愛情銀行に
○亡父の追善供養として
今村 恵子(札幌市)
社会福祉協議会へ 5万円
第1町内会へ 3万円



♡おたんじょうおめでとう

赤ちゃん 保護者名 自治会
花尻ゆいな 健明 第5

天塩川だより

幌加内町

第30回朱鞠内湖湖水祭
●とき 8月6日(土)
●ところ 朱鞠内湖湖畔
●内容 花火大会(約1,000発)、お楽しみ抽選会、ステージショー(お笑い芸人「ホリ」など)、魚釣り体験コーナーなど
■問合せ先 幌加内町観光協会 TEL0165・35・2380

名寄市

第33回なよろ産業まつり「もち米日本一フェスタ」
●とき 8月28日(日)9:30~14:30
●ところ 名寄市字日進 名寄市健康の森
●内容 伊勢の「赤福」、生ビール、焼き鳥、姉妹都市山形県藤島町の物産販売の他、ミニ列車の運行、ドン菓子作り実演、トントコンコーナーなど子供から大人まで楽しめるイベントです。
■問合せ先 なよろ産業まつり実行委員会事務局 名寄市経済部農務課農政係 TEL01655・3・2511

下川町

第8回しもかわうどんまつり
●とき 8月27日(土)~28日(日)
●ところ にぎわいの広場(下川町共栄町)
●内容 うどん早食い競争、利きうどん、料理コンテスト、にぎわい市、ふるさとどんちゃん、百足大競争など
■問合せ先 しもかわうどんまつり実行委員会(NPO法人しもかわ観光協会内) TEL01655・4・2718

このコーナーは、和寒町以北、7市町村からの話題を随時掲載しています。

亡き人 歳
樋渡 敏勝 79 歳
井上 清 83 歳
横山 洋子 63 歳
大槻 サダ子 78 歳
大石 キヌメ 98 歳
自治会
新第第第
東 生 5 1 2



福井 康生 宏佳 第5

名寄河川事務所からのお願い

ゴミの不法投棄は法律で禁止されています。美しい天塩川を守るため、河川敷地へのゴミ捨てはやめましょう。河川敷地へ廃棄物を捨てた方は、「河川法施行令」の他「廃棄物の処理および清掃に関する法律」により罰せられます。不法投棄を見つけたときは、すぐに名寄河川事務所または最寄りの警察へお知らせ下さい。

問合せ先 名寄河川事務所 TEL01654・3・3177

建設工事等にかかる入札結果報告 ————— 6月14日・28日入札分

工事名	工期	請負金額(円)	予定価格(円)	請負業者名
天塩川左岸道路改良工事	6/15~10/31	32,550,000	34,177,500	(株) 山崎組
農業集落環境管理施設(堆肥場)改修工事その1	6/14~ 9/20	3,213,000	3,381,000	中瀬土木(株)
農業集落環境管理施設(堆肥場)改修工事その2	6/14~ 8/10	1,575,000	1,617,000	(株)菅野工務店
町有林 保育(下刈)工事	6/14~ 8/12	2,478,000	2,604,000	上川北部森林組合美深支所
美深道路地先配水管移設工事	6/30~ 9/30	11,340,000	11,949,000	(株)藤守組
橋梁長寿命化計画健全度調査業務	6/28~10/30	6,762,000	7,192,500	(株)三洋コンサルタント
美深道路地先導水管等移設設計業務	6/28~ 9/30	3,549,000	3,874,500	東日本設計(株)



AUGUST
葉月 (はづき)
2011

催しもの

ご・あ・ん・な・い

行事日程は、変更になる場合があります。
お確かめのうえ、ご利用ください。

とき	催しもの (時間・ところ)	健康カレンダー
1 (月)	2011びふかフロンティアアドベンチャー (清水地区) 4日まで	健康・栄養相談 (9:00~16:30・保健センター) ちびっこひろば (10:00~12:00・保健センター)
2 (火)	心配ごと相談 (13:00~15:00・第3コミセン)	育児サークルスマイルキッズ(10:00~12:00・保健センター) BCGワクチン予防接種(受付13:15~13:30・美深厚生病院)
3 (水)		
4 (木)	【0歳、1歳児対象】子育て支援「遊びの広場」(9:30~11:30・幼児センター)	健診結果説明会 (9:00・保健センター) ヒブワクチン予防接種(受付15:30~15:45・美深厚生病院)
5 (金)	びふかスポーツクラブ「とっとの会」(13:30・町民体育館)	健診結果説明会 (9:00・保健センター)
6 (土)		※健康相談の日程 (8月8日説明会のためお休み) 相談日に都合がつかない方は、ご相談ください。 ○ 毎週月曜日 母子手帳交付、妊婦・乳幼児相談 健康(糖尿病)・栄養相談
7 (日)	伝承遊学館開館日 (10:00~16:00)	
8 (月)		健診結果説明会 (9:00・保健センター)
9 (火)		健診結果説明会 (9:00・保健センター) 三種混合ワクチン予防接種(受付13:15~13:30・美深厚生病院) 育児サークルスマイルキッズ (お休み)
10 (水)		健診結果説明会 (9:00・保健センター)
11 (木)	【2歳児対象】子育て支援「遊びの広場」(9:30~11:30・幼児センター) 運転免許証更新時講習(優良14:00、一般15:00・文化会館COM100視聴覚室)	運動機能向上教室 (9:00~12:00・保健センター) 小児用肺炎球菌ワクチン予防接種 (受付15:30~15:45・美深厚生病院)
12 (金)		
13 (土)	伝承遊学館祭り (10:00・伝承遊学館) びふかふるさと盆踊り (18:00・イベント広場)	
14 (日)	伝承遊学館開館日 (10:00~16:00)	
15 (月)		健康・栄養相談 (9:00~16:30・保健センター) ちびっこひろば (10:00~12:00・保健センター)
16 (火)	心配ごと相談 (13:00~15:00・第3コミセン)	育児サークルスマイルキッズ(10:00~12:00・保健センター)
17 (水)	幼児センター・美深小・仁字布小中・美深中始業式	
18 (木)	【2歳児対象】子育て支援「遊びの広場」(9:30~11:30・幼児センター) びふかスポーツクラブKids (18:15・町民体育館)	運動機能向上教室 (9:00~12:00・保健センター) びよびよルーム健康相談日(10:30~11:00・幼児センター) 子宮頸がん予防ワクチン予防接種(受付15:30~15:45・美深厚生病院)
19 (金)	美深高等学校夏期休業明け集会 美深高等養護学校始業式	任意予防接種・美深厚生病院分 おたふくかぜ 月曜日 (10:30~10:45) 受付 水痘 水曜日 (10:30~10:45) 受付 高齢者肺炎球菌 金曜日 (10:30~10:45) 受付
20 (土)		
21 (日)	伝承遊学館開館日 (10:00~16:00)	※瀬尾医院・名寄吉田病院は問合せください。
22 (月)		健康・栄養相談 (9:00~16:30・保健センター) ちびっこひろば (10:00~12:00・保健センター)
23 (火)		育児サークルスマイルキッズ(10:00~12:00・保健センター) 麻しん風しん混合ワクチン(受付13:15~13:30・美深厚生病院)
24 (水)	スポーツ振興基金造成ビールの夕べ (17:45・SUN21)	乳幼児健診 (受付14:00・保健センター)
25 (木)	【2歳児対象】子育て支援「遊びの広場」(9:30~11:30・幼児センター) 運転免許証更新時講習 (初回15:00・文化会館COM100視聴覚室)	運動機能向上教室 (9:00~12:00・保健センター) 子宮頸がん予防ワクチン予防接種(受付15:30~15:45・美深厚生病院)
26 (金)	びふかスポーツクラブ「とっとの会」(13:30・町民体育館)	
27 (土)		
28 (日)	第56回町民大運動会 (9:00・美小グラウンド) 雨天時は町民体育館 伝承遊学館開館日 (10:00~16:00)	
29 (月)		健康・栄養相談 (9:00~16:30・保健センター) ちびっこひろば (10:00~12:00・保健センター)
30 (火)		育児サークルスマイルキッズ(10:00~12:00・保健センター)
31 (水)	びふかスポーツクラブjunior (18:30・町民体育館)	